

NEWS23 週刊報告 ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：3/25～3/29

・ 3/25(月)

新元号発表まで一週間、AI 兵器、外国人労働者、辺野古基地問題、ロシア疑惑、ゴーン被告の記者会見予定などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上の問題は特に見られませんでした。また、新元号発表まで一週間、AI 兵器、辺野古基地問題については検証者の所感を記しました。

・ 3/26(火)

年金事務所長のヘイト投稿、外国人労働者、消えた留学生、トランプ大統領がゴラン高原のイスラエル主権を認める、福島県大熊町で来月にも一部避難指示解除へなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、年金所長のヘイト投稿については放送法上の問題や印象操作の疑いが見られるものでした。また、外国人労働者については検証者の所感を記しました。

・ 3/27(水)

予算と沖縄、北朝鮮。日産の第三者委員会、厚労省幹部が韓国空港で暴行、新元号発表に向けて、ICPO 元総裁を中国当局が起訴へなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。なお、予算と沖縄については検証者の所感を記しました。

・ 3/28(木)

メイ首相辞任表明、新元号発表準備進むなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。

・ 3/29(金)

財務省文書改ざん問題、キャッシュレス決済の普及に向けて経産省がイベント開催、イギリス議会が EU 離脱協定について反対多数で否決、米韓首脳会談などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年3月25日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙		
検証テーマ：新元号発表まで一週間、AI兵器、外国人労働者、辺野古基地問題 ロシア疑惑、ゴーン被告の記者会見予定		
報道トピック一覧 ・新元号発表まで一週間 ・AI兵器 ・外国人労働者 ・ノルウェーの豪華客船が航行不能に ・辺野古基地問題 ・ロシア疑惑 ・株価終値下げ幅が今年最大 ・スポーツ報道 ・23Today 新元号発表まで一週間 AI兵器 名古屋市の夫婦殺害事件で長男を逮捕 水戸で火災 ゴーン被告の記者会見の予定 ・天気予報		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 ・新元号発表まで一週間：結論→特に問題なし 新元号発表まで一週間となり、街の声や新元号商戦に備える人々の様子が取り上げられていた。 スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。 "雨宮塔子「今回も新元号の発表は官房長官である菅さんが行うということでは間違いありませんよね。」 星浩「そうですね。30年前の小渕さんの印象が強いものですからね、今回総理に代えますというのはなかなか良くないだろうというのが総理官邸の人たちの判断のようですね、それからまああの菅さんは年号の考案者、学者の選定とかやっていたので実務的にもそちらのほうがスムーズだろうという判断のようですね。」 なおVTRでは新元号の発表者について以下に朱記したように取り上げられていた。 ナレ「では、注目の新元号は誰が発表するのでしょうか。」 記者「今回の新元号についても菅官房長官が発表されるのでしょうか。それともそれも変わる可能性があるのでしょうか。」		

菅義偉官房長官「今後検討していきたいと思います。」

ナレ「平成に続き今回も官房長官が行う方針です。」 "

このトピックに当てられた時間は 281 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ AI 兵器：結論→特に問題なし

AI 兵器について取り上げられていた。

スタジオでの皆川キャスターの「人類のこれまでの歴史で戦争を大きく変えたものが 2 つあると言われています。まず最初は火薬、古代の中国で発明されたといわれています。そして、核。その桁違いの破壊力は今も世界の脅威となっています。そして近い将来戦争に第三の革命をもたらすと言われているのが人工知能、AI です。今、AI 兵器の開発を巡って各国がしのぎを削っていますが、それを野放しにしているのか、懸念が広がっています。」というコメントで導入がなされ、以下に朱記した VTR が流されていた。

ナレ「AI,人工知能に制御された人型ロボットが人間に襲いかかるターミネーター。その世界はもはや空想ではなくなりつつあります。ロシアが開発する無人先頭車両、サラートフ、機関銃やカメラが搭載され AI の判断で攻撃することが可能だといえます。一方、こちらは中国の国有企業が 119 機の無人ドローンを使って行った実験の様子、人間の支持を受けず自律的に編隊を組み、飛行する様子が映し出されています、動画ではその後北米の地図とともに攻撃の文字が、続く CG 映像が無数のドローンが年を一斉に攻撃しました、そこに人間の姿はありません。」

ナレ「加熱する AI 兵器の開発を野放しにしてよいのか、国連の政府専門会合は 2 年前から殺人ロボットの規制を話し合う会合を開催。」

"ナレ「今日から始まった四回目の会合に合わせ日本は政府の見解を作業文書として初めて提出しています。会合に先立ち、河野外務大臣は。」

河野太郎外務大臣「映画のターミネーターに出てくるようなですね、全く人間が関与しない人工知能のみで人間を殺戮することが可能な兵器の開発に日本としては反対でございます。」

ナレ「政府はこうした人間の関与がない殺人ロボットを完全自立型、と定義。この完全自立型の殺人ロボットについては開発しないと表明したのです。」

高見沢将林軍縮大使「完全自立型の致死兵器システムは持っていないし開発する計画はない。」 "

"ナレ「AI を研究する専門家は。」

栗原聡（慶應義塾大学理工学部教授）「人と人の殺し合いの中にですね、人でない機械が人を殺すことに対しての人の尊厳はなんだろうか、っていう話も出てくるんですね、最後のトリガーはまだ人が引くんだといところで抑えておくのは議論としては 1 つ線引なのかなと思っています。」 "

"ナレ「一方で政府は AI 兵器全てに反対というわけではありません。」

河野太郎「ある面、人間を置き換えることができるわけで、人工が減少している日本のような国の中で効果的、かつ効率的な手段足り得る可能性はある。」

ナレ「AI 兵器には人手が削減できる、などのメリットも有るというのです。」 "

ナレ「これは AI 兵器の開発に懸念を抱く科学者などのグループが開発したものです。描かれたのは小型ドローンの群れに襲撃された大学。SNS 上で政治的な発言をした学生たちを AI が自動的に選別し、次々に殺害してい

くというストーリーです。画像認識など既存の技術の延長線上で実現できるというこうした兵器。もし、テロリストや独裁者の手に渡ったら。」

栗原聡「人工知能って要はプログラムですから誰でも作れちゃうんですね、怖い。つまりすごい天才的なハッカー的な能力を持った小学生みたいなのがですねちゃちゃちゃちゃって書きちゃう可能性ゼロではないんですよ。」

"ナレ「アメリカの電気自動車大手、テスラ社の CEO たち AI やロボット開発に携わる 116 人の起業家は 2017 年共同でこんな公開書簡を発表しています。」

公開書簡「AI は恐怖の兵器になりえます。独裁者やテロリストが無防備な一般市民に使用する可能性や、ハッキングによる望ましくない結末も起こりえます。パンドラの箱は一度開けてしまったらもう二度と閉じることはできないのです。"

ナレ「国連の会合では禁止条約の制定を求める国がある一方、アメリカ、ロシアなど AI 先進国は規制に消極的です。」

VTR を承けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"雨宮塔子「ターミネーターの世界が現実的な驚異になりつつあるということですね。」

星浩「そうですね、2 つ懸念があって 1 つですね、AI がコントロールが効かなくなって暴走しちゃうっていうのがありますよね、もう一つは人を殺害することのハードルが低くなるんでね、その倫理的な問題が起きてくるんじゃないかなっていう気がしますね。」

駒田健吾「ただその歴史的に振り返ってみても兵器の規制というのはそもそもできるんでしょうか。」

星浩「そうですね、2 つとも条約で規制しなきゃいけないんですけども、核兵器のときもそうなんですけれども、AI を持っている軍事大国とそれを規制するっていう国の間の溝が非常に深いんですよ、今回も中々その議論ばかり続いてまとまらないという可能性がありますから、ここはそれこそ日本がねリーダーシップを取るという非常に大きな機会だと思いますね。」"

このトピックに当てられた時間は 434 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・外国人労働者：結論→特に問題なし

優秀な外国人材を求めてミャンマーに企業が殺到しているとのことが取り上げられていた。このトピックに当てられた時間は 480 秒で放送法上は特に問題は見られなかった

・辺野古基地問題：結論→特に問題なし

沖縄県名護市辺野古の基地の建設をめぐり政府は辺野古沿岸部の新たな区域への土砂の投入をはじめたこと、県民投票で埋め立て反対の民意が示されて以降の新たな区域への投入は初めてであるとのことが報じられた。

VTR では埋め立てに対する抗議活動参加者の「いつも県民に寄り添うと言いながら、強硬でしょ、あのコメント聞いたらもう悔しくてどう仕様もない。」や「こんな豊かな海に土砂を入れるなんてね、これは犯罪ですよ。」という発言が取り上げられていた。

スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

雨宮塔子「昨年 12 月にこの地域で埋め立てが始まっていたのですが、今日はさらにこちらですね、こちらの地域で

埋め立てが行われました。」

星浩「この埋め立てはこちらですね右側の広いところの埋め立てを完成しないと運用できないわけですね、ところがその軟弱地盤がかなり大規模に見つかりまして相当大規模な改修工事しなくちゃいけないんですけども、政府はいくら掛かるのかどのくらいの期間かかるのかも全然はっきりさせていないわけですね、一方で、まあ県民投票でノーという意思表示があったわけでその面では辺野古を巡る環境は大きく変わっているわけですね。ですからその変わっている状況を見据えてですね、県ともうちょっとここで立ち止まって話し合い、再検討するっていうことをやるべきだと思いますね。」

このトピックに当てられた時間は秒であった。取り上げているトピックの性質上、反対の声が多く取り上げられるというのは仕方のない面はあり、放送法上直ちに問題であるとは言えないものであった。

・ロシア疑惑：結論→特に問題なし

2016年の大統領選挙にロシアが介入しトランプ陣営が共謀したとされるいわゆるロシア疑惑アメリカのバー司法長官は捜査の結果、共謀は証明されなかったことなどを明らかにしトランプ大統領を起訴しない方針を明らかにしたとのこと、他方で疑惑を追求してきた野党民主党はペロシ下院議長が捜査報告書の全文の公開を求めているトランプ氏の司法妨害を問うには証拠不十分とした判断についても議会で追求し幕引きを認めない方針であることが報じられた。このトピックに当てられた時間は 52 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ゴーン被告の記者会見予定：結論→特に問題なし

日産自動車の前会長カルロス・ゴーン被告の記者会見について、ゴーン被告の弁護士が来月 10 日以降に実施する方向で検討していることを明らかにしたとのこと、また、記者会見はゴーン被告本人の意向であるとのこと伝えられた。このトピックに当てられた時間は 17 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・新元号発表まで一週間

記者「今回の新元号についても菅官房長官が発表されるのでしょうか。それともそれも変わる可能性があるのでしょうか。」

菅義偉官房長官「今後検討していきたいと思います。」

という記者会見でのやりとりで、どうして「平成に続き今回も官房長官が行う方針です」というナレーションにつながるのかはよくわからなかった。

・AI 兵器

スタジオでは星キャスターが「核兵器のときもそうなんですけれども、AI を持っている軍事大国とそれを規制するっていう国の間の溝が非常に深いんですよね、今回も中々その議論ばかり続いてまとまらないという可能

性がありますから、ここはそれこそ日本がねリーダーシップを取るという非常に大きな機会だと思いますね」とコメントしていたが、外交安全保障の大部分をアメリカに頼っている日本が、リーダーシップを取ることが可能なのかあるいはリーダーシップを取るメリットがあるのか、という点はやや疑問に感じた。

- ・ 辺野古基地問題

抗議活動参加者の「こんな豊かな海に土砂を入れるなんてね、これは犯罪ですよ。」という発言のシーンで、実際の発言は「これは犯罪ですよ」以降も続いていたが、音声は「これは犯罪ですよ」のところで切れていて、実際にあとに続いた言葉は何だったのか気になった。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年3月26日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙		
検証テーマ：年金事務所長のヘイト投稿、外国人労働者、消えた留学生、 トランプ大統領がゴラン高原のイスラエル主権を認める 福島県大熊町で来月にも一部避難指示解除へ		
報道トピック一覧 ・東京杉並区の住宅街が刺殺事件 ・熊本の女子高生自殺に第三者委員会がいじめの影響を認める ・年金事務所長のヘイト投稿 ・外国人労働者 ・消えた留学生 ・仲邑菫さん(10)プロ棋士に ・京大論文で不正 ・八丈島のアシタバから作ったサプリメントの無許可医薬品販売で書類送検 ・スポーツ報道 ・23Today - 東京杉並区の住宅街で刺殺事件 - 熊本の女子高生自殺に第三者委員会がいじめの影響を認める - 福島県大熊町で来月にも一部避難指示解除へ - アップルが新サービス開始へ - トランプ大統領がゴラン高原のイスラエル主権を認める ・天気予報		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 ・年金事務所長のヘイト投稿：結論→問題あり 年金事務所長がヘイト投稿を行ったことについて VTR で以下に朱記したように取り上げられた。 "ツイート「断交、無視が一番。南北統一後は敵国確定なんだから備えよう。来日することは日本の社会不安に増大、特に治安の悪化に直結する。」 ナレ「これは日本年金機構世田谷事務所の所長だった葛西幸久氏が匿名で投稿した書き込み。主に韓国に対する差別的な投稿、ヘイト投稿を繰り返していました、葛西氏は昨日付で所長を更迭されました。」 根本匠厚労相「不適切な発信をしていたことは国民の信用を失う者であり極めて遺憾であります。」 ナレ「年金機構は厚労相所管の特殊法人で職員はみなし公務員になります。前所長は更迭される前日のおととい、こんな謝罪文を投稿していました。」 ツイート「私が行ったヘイト発言について本日会社に報告いたしました。今後、二度と行わないことをお約束申し上げます。」		

ナレ「自ら年金機構に報告したという前所長、その理由はインターネット上で個人が特定されたからです。実は前所長はおととい個人の特定に携わったその人物に会っていました、都内の喫茶店、前所長は消え入りそうな声でこう話したといえます。」

前所長「大変申し訳ございません、申し訳ありません。」

特定者「私に謝られても困ります。」 "

"ナレ「ヘイト投稿に至って理由を尋ねると。」

前所長「韓国のレーダー照射問題でいろいろ書き込んだところフォロワーが急増した。」

ナレ「前所長は去年 12 月の韓国軍による自衛隊機によるレーダー照射問題でヘイト投稿を行ったところ反響が高く承認欲求がエスカレートしたというのです。年金機構によりますと前所長は年金の請求内容の点検などを担当していました。」 "

"ナレ「精神科医の香山リカさんは前所長からある書き込みをされたといえます。」

香山リカ「本名として全く無関係な韓国名を挙げ、私が反日だということをですね、まあそのようなことを書いていましたね。」

ナレ「香山さんは世田谷区に住む自身の患者に対して障害年金の摘要を求める診断書を複数回書いた事があり今回ある懸念を持ったといえます。」

香山リカ「もし所長がなにかそこで受理したりするような立場にあった場合にそれを本当に公正に他の診断書と一緒に扱っただろうかという懸念、あの日とそう言えば年金大丈夫か、障害年金ちゃんと継続になっているかなとかですね、いろいろ心配になりましたね。」 "

ナレ「前所長は年金機構の聞き取りに対して個人情報 の不正利用は行っていない、と応えていますが機構側は引き続き調査中としています。」

ナレ「日本では三年前にヘイトスピーチの対策基本法が施行されています、しかし禁止や罰則の規定は盛り込まれていません。」

師岡康子（ヘイトスピーチ問題に詳しい弁護士）「人種差別をはっきり禁止していない、禁止法がないというのは世界的にも大変遅れていることですし、結局ただの理念に終わってしまっているというところは問題だと思います。」

ナレ「一方、憲法が保証する表現の自由との兼ね合いから規制に反対の意見もあります。ヘイトスピーチにどう対処していくのか、難しい課題に直面しています。」

このトピックに当てられた時間は 309 秒だった。有識者の見解としてヘイトスピーチ問題に詳しい師岡康子弁護士の「人種差別をはっきり禁止していない、禁止法がないというのは世界的にも大変遅れていることですし、結局ただの理念に終わってしまっているというところは問題だと思います。」というコメントを取り上げていたが、白人と黒人あるいは有色人種といった明確かつ深刻な人種差別を経験している他国との比較で人種差別の禁止法がないことをもって「遅れている」と断じる意見のみを取り上げるのはいささか一方的であり放送法第四条一項二号の「政治的に公平であること」に照らして問題があるといえる。

・外国人労働者：結論→特に問題なし

ミャンマーに外国人労働者を求める日本人経営者、ミャンマーで韓国や欧米、日本を目指す若者の様子が以下に朱記した VTR が取り上げられた。

ナレ「ミャンマーの最大都市ヤンゴンの高級レストランに集まったのは、人手不足に悩み外国人労働者の獲得に奔走する日本企業の経営者たち。現地の人材に詳しい日本語学校の社長を囲んだ夕食会で危機感を募らせます。」

"経営者「日本はもっとなんとかしないと、外国人労働者については日本は遅れてますからね。」

社長「韓国の制度のほうがいいですよ。だからやっぱりワーカーだと無効に取られますし」 "

"ナレ「ミャンマーでの人材獲得競争出先を行くのが韓国です。」

報告「路上で皆さん揃いの制服を着てなにか勉強しているようですが、こちら韓国語の勉強をしているようです。」

ナレ「韓国語の学校を除いてみると、すし詰め状態で机に向かう生徒は男性ばかり。韓国はいま、きつい肉体労働や退屈な単純作業もいとわない若者にとって出稼ぎ先として大人気なのです。なぜ日本よりも韓国を選ぶのでしょうか。」 "

"韓国語を学ぶ若者「韓国は政府同士が契約を結んでいるので必要経費が安く安心です、本当は日本に来たかったのですが手数料が高かったので諦めました。」

ナレ「韓国は政府が職場を斡旋してくれるので安心だ、というのです。日本の制度に騙されたと感じ、韓国に乗り換えた人も。」

韓国語を学ぶ若者「技能実習生と言うからには技術を学べると期待して日本に行ったら、三年間パンの包装だけをさせられ、実際はただの労働者でした。日本でパンの作り方を勉強でき、ミャンマーに戻ったらパン屋ができると思っていたんです、同じ労働なら収入も韓国のほうが多いです。」 "

"ナレ「貴重な労働力としての人材が日本から韓国へ流れているのです。若者たちがやりたい仕事で語学学校を選ぶミャンマーで韓国語学校とは対照的なのが。」

黒河陽平（報告）「こちらは英語の学校なんですけれども、単純に語学を教えるだけではなくてですね、英語を使って今ビジネスの授業が行われています。」

ナレ「英語学校では欧米に留学して、ビジネスを立ち上げたい富裕層が集まります。」

イギリス志望「私は世界的に有名な実業家になりたい。英語が国際言語ですよ。」

オーストラリア志望「自分の会社を立ち上げて人々のために良いサービスを提供します。」 "

"講師「じゃあ、書いてみて下しあ、残業、残業の残という漢字は。」

ナレ「それでは日本語学校に集まる若者はどんな仕事を目指しているのでしょうか。この日は卒業生の採用面接が行われていました。」

精密金型メーカー「うちの会社を選んだ理由を教えてください。」

ラチェさん（日本語学校の卒業生）「私がやりたい仕事はオートキャドについて、デザインについてもやりたいんです。」

精密金型メーカー「エンジニア、日本言葉でいうと職人、少なくとも 5 年から 10 年はお仕事を覚えなきゃいけないですし覚悟はできて売るのがかな。」

ラチェさん「はい、できています、いろんな技術とかあるので、学ぶことがたくさんあると思うので、」

ナレ「お金を稼ぐだけでなく日本の技術を学んで帰国後に活かしたいというラチェさん。自宅を訪ねてみました。」

ミャンマーのごく平均的な家系に育ったラチェさん。弟は地方の大学に通い姉は中東のカタールへ出稼ぎに行っています。」

ラチェさんの母親「この子はどうしても日本に行きたいというのです、親のそばに居てほしいので最初は止めたんですけども。」

インタビュアー「お姉さんはカタールで働いているけれどもどうしてラチェさんは日本に行きたいと思ったんですか。」

ラチェさん「日本へ行きたいのは、カタールにはエンジニアとしての仕事が少ないから。」

インタビュアー「日本ではどんな仕事がしたいですか。」

ラチェさん「できればオートキャド。」

ナレ「大学で電子工学を専攻したという学歴を持つラチェさんが目指すのは高度人材という在留資格。技能実習生とは違い長期滞在が可能で日本人と同じ待遇で働くことができる資格です。」

精密金型メーカー「日本に研修に来てくれって行ったらすぐ来れる？」

ラチェさん「はい、大丈夫です楽しみにしています。」

ナレ「ラチェさんは晴れて高度人材としての内定を勝ち取りました。」

ラチェさん「日本に行ったら食べたい料理はお好み焼き。」

ナレ「ラチェさんのように高度人材の在留資格を取るには学歴や技術の高度さが条件となるので人材は限られます。」 "

"ナレ「人手不足を外国人で補いたい企業側にとっては高度人材では数が足りません。そんな中、来月から始まるのが特定技能制度、高度でなくても一定の技能を条件に外交人を採用できるようになりますがまさに猫の手も借りたい経営者らは早くも制度の欠陥を指摘します。」

経営者「私たちの運転手職は対象外、運転だけでは言わないんです。」

食品メーカー社長「技能って言いますがけれども欲しい人材というのは中々高日本人が募集してもやってくれない一番疲れるとこと、そのへんも最初からはっきりって、そういう子を取りたいというkとできてもらったほうが、かえってお互いいいんじゃないかなと。」

ナレ「いわゆる単純労働者を必要とする経営者たち、そして韓国のように安心な制度があればたとえ単純労働でも日本で働きたいという若者たち。日本の制度と現場のニーズとのズレが浮き彫りになっています。」 "

VTR をうけてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"駒田健吾「今日本が受け入れている外国人労働者を整理するところになります。まずミャンマーから高度な技術を身に着けた人たちが来てますが、彼らは高度人材。VTR に出てきたラチェさんもこちらに当たりますね、そして失踪事件が問題となった技能実習生、さらに留学生という枠組みがあります。ここに4月から特定技能という枠組みでの受け入れが始まりますよね。」

星浩「こうやって見ますとね、高度人材は各国で奪い合いですよ、技能実習生と留学生は事実上ね、単純労働者として働かせているっていう実態があって、いろいろ問題が指摘されているっていうのが現状ですよ。」

雨宮塔子「でも、その単純労働者の受け入れをもっと拡大してほしいという経営者の方の声も聞きますよね。」

星浩「そうですね、現状はその原則単純労働者は受け入れません、移民は認めませんっていう枠の中でちょっと制度設計していますから、どうしても中途半端なものになるわけですよ、この特定技能で5万に受け入れると、

言うんですけれども当初1年で、ですね。しかしまあ本当にそれで人手不足が解消されるかって言うと、それも十分ではない、一方外国の人からすると将来不安、大丈夫かな、この制度持つのかなっていう不安があるので、本来もっと持続可能なね、制度設計をしなくちゃいけない、そういう時期に来ていると思いますね。」

このトピックに当てられた時間は561秒で、外国人労働者というテーマで実際に日本にやってくる若者が一定数いるミャンマー内での様々な志向の若者が取り上げられていた。

- ・消えた留学生：結論→特に問題なし

東京福祉大学で研究生と呼ばれる留学生が3年間でおよそ1400人所在不明となっている問題で今日、文部科学省と東京入国管理局がキャンパスで立ち入り調査を行ったとのこと、柴山文科大臣は研究生の受け入れが大学のビジネスモデルとして確立していた可能性があると指摘し調査の結果を踏まえて必要な改善指導を行うとしているとことが報じられた。

このトピックに当てられた時間は40秒で、放送法上の問題は特に見られなかった。

- ・トランプ大統領がゴラン高原のイスラエル主権を認める：結論→特に問題なし

アメリカのトランプ大統領はイスラエルが第三次中東戦争で占領したゴラン高原についてイスラエルの主権を認める宣言に署名したとのこと、国際社会はゴラン高原でのイスラエルの主権は認めておらず反発は広がりそうであるとのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は22秒で、特に問題は見られなかった。

- ・福島県大熊町で来月にも一部避難指示解除へ：結論→特に問題なし

福島第一原発がある福島県大熊町で一部の地区の避難指示が来月10日に解除されることが固まったとのこと、解除されるとともに、解除されるのは帰還困難区域を除く区域で人口の4%が住民登録していること、第一原発の地元の町で避難指示が解除されるのは初めてであるとのこともあわせて伝えられた。

このトピックに当てられた時間は24秒で、放送法上は特に問題はなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

- ・年金事務所長のヘイト投稿：印象操作の疑いあり

今回の事案は韓国に対するヘイト発言であったが、こうした問題を受けての有識者の見解としてヘイトスピーチ問題に詳しい師岡康子弁護士の「人種差別をはっきり禁止していない、禁止法がないというのは世界的にも大変遅れていることですし、結局ただの理念に終わってしまっているというところは問題だと思います。」というコメントを取り上げていた。諸岡弁護士の問題意識は一つの考えとしては成り立つものではあるが、今回の事案は韓国に対するヘイト発言であり、それは国籍あるいは民族に関する問題ではあるが、人種差別とは全く異なる問題である。そもそも日本国民の多くと韓国国民の多くはモンゴロイドとよばれる有色人種に属しているのだから、そこで人種差別が成り立つのかはいささか疑問である。

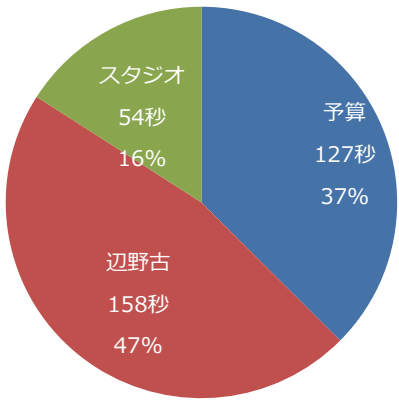
今回のVTRの構成は国籍、民族、人種という本来は異なる問題がいかにも同一の問題であるかのような印象を視聴者に対して与える恐れのあるものであったといえる。

検証者所感

・外国人労働者

スタジオで星キャスターが「現状はその原則単純労働者は受け入れません、移民は認めませんっていう枠の中でちょっと制度設計していますから、どうしても中途半端なものになるわけですね、この特定技能で5万に受け入れると、言うんですけれども当初1年で、ですね。しかしまあ本当にそれで人手不足が解消されるかって言うと、それも十分ではない、一方外国の人からすると将来不安、大丈夫かな、この制度持つのかなっていう不安があるので、本来もっと持続可能なね、制度設計をしなくちゃいけない、そういう時期に来ていると思いますね。」とコメントしていたが、そもそも「移民は認めない」、「原則単純労働者は受け入れない」というのはどういった考えに基づいているのか、いつ確立された考えなのか気になった。単純労働者は外国からは受け入れないということは、日本の単純労働の需要はもともと日本に住んでいる人で充足する必要があるということだが、そうした単純労働をもはや日本で生まれ育った人々がしたがるानीのであれば、そうした労働を外国人の出稼ぎに開放するというのも1つの考えではなかろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年3月27日												
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙														
検証テーマ：予算と沖縄、北朝鮮。日産の第三者委員会、厚労省幹部が韓国空港で暴行 新元号発表に向けて、ICPO 元総裁を中国当局が起訴へ														
報道トピック一覧 ・東京杉並区の保育士刺殺事件 ・予算と沖縄 ・北朝鮮 ・愛媛県の離島の小学校で最後の修了式 ・日産の第三者委員会 ・厚労省幹部が韓国空港で暴行 ・新元号発表に向けて ・元住友商事社員を女子大学生への性的暴行の疑いで逮捕 ・スポーツ報道 ・23Today 東京杉並区の保育士刺殺事件 予算が 100 兆円超え 台東区男性殺害事件で元妻と交際相手を逮捕 ICPO 元総裁を中国当局が起訴へ 荒川で屋形船が炎上 ・天気予報														
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 ・予算と沖縄：結論→特に問題なし 予算と沖縄問題について取り上げられていた。このトピックに当てられた時間は 339 秒で、時間配分は以下の通りであった。  <table border="1"> <thead> <tr> <th>トピック</th> <th>時間 (秒)</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算</td> <td>127</td> <td>37%</td> </tr> <tr> <td>沖縄</td> <td>158</td> <td>47%</td> </tr> <tr> <td>スタジオ</td> <td>54</td> <td>16%</td> </tr> </tbody> </table>			トピック	時間 (秒)	割合 (%)	予算	127	37%	沖縄	158	47%	スタジオ	54	16%
トピック	時間 (秒)	割合 (%)												
予算	127	37%												
沖縄	158	47%												
スタジオ	54	16%												

予算についてはVTRでは以下に朱記したように取り上げられていた。

ナレ「今日の参議院本会議、来年度予算案が与党などの賛成多数で可決、成立しました。7年連続で過去最大を更新し、101兆45億円余、はじめての100兆円越えです。中でも防衛費や社会保障費が過去最大となりました。10月の消費増税はすでに織り込み済みで2兆円余の景気対策費も計上されています。」

"ナレ「予算成立を受け、野党は。」

福山哲郎（立憲民主党幹事長）「消費増税を前提とし、天下の愚策である軽減税率を導入するという予算が通ったことについては非常に残念に思っています。」 "

"ナレ「一方、安倍総理は」

安倍総理「2兆円の消費税対策、によってですね、経済運営に万全を期してまいりたいと考えております。」 "

辺野古については以下に朱記したようにVTRで取り上げられていた。

ナレ「今日の国会では沖縄県辺野古を巡る問題も取り上げられました。」

"森ゆうこ（自由党参院議員）「菅房長官、どちらが正しいんですか。」

ナレ「野党が指摘したのは辺野古を巡る菅官房長官の説明のブレです。」 "

"ナレ「辺野古の埋め立て予定区域には軟弱地盤があり改良工事が必要なことを政府は最近になって明らかにしました、これをいつから知っていたのかを聞かれ、菅官房長官は昨日、こう答弁していました。」

菅官房長官「本年1月18日防衛省の担当局長から報告を受けた、ということであります。」

ナレ「報告を受けたのは今年の1月18日だったとした菅官房長官。ところがその日の三日後、1月22日の記者会見では。」

記者「政府が設計変更を行う方針との一部報道があります、事実関係をお願いします。」

菅官房長官「あの、報道されております内容の一つ一コメントすることについては控えたいというふうに思います。」

記者「軟弱地盤が存在を確認しているというのは事実なんでしょうか。」

菅官房長官「あの、私は承知しておりません。」

ナレ「21日の時点では承知していない、と答えていたのです。18日の報告を受けたという答弁とは矛盾をしております。」 "

"森ゆうこ「どちらが正しいんですか？」

委員長「菅内閣官房長官。」

菅内閣官房長官「どちらも正しいと思っています。」

森ゆうこ「今のどういう意味ですか、それ、」

菅官房長官「あの、どちらですかと聞かれたので端的に答えたのですけれども、実は本年1月18日に説明を受けました。しかしながら当事者である沖縄県に説明する前であって公にお答えすることは適当ではない、という認識であります。」

ナレ「更に、会見の流れも影響した、としました。」

菅官房長官「コメントについて私は差し控えさせていただきたい、という、申し上げたのです。さらにまた問がありましたので、私は承知しておりません、そういう旨の答弁をしたのであります。これはある意味で虚偽じゃないんじゃないのでしょうか。」

森ゆうこ「いや、ある意味も何も虚偽じゃないんですか？」 "

VTR を承けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"雨宮塔子「要するに菅さんは、会見での答弁が虚偽だったと認める気がないんでしょうね。」

星浩「まあ、3 日前にね、地盤改良が必要だという報告を受けてその後そのコメントは控えたいと言ったあとにですね、その承知していないと答えたわけですよね、承知していないというのは虚偽ですよね。まあいろんなその情報があってね、その官房長官としては言えないこともあると思うんですよ。その場合は言えないと正直に言う必要があると思うんですよね。これはその日付の前後の問題ではなくて姿勢の問題だと思うんですよね。政府が沖縄に寄り添うと言っているわけですから自分たちが得られた情報はやっぱり正直に開示するという姿勢がやっぱり必要だと思いますね。」 "

また、番組のクロージングでは雨宮キャスターの「100 兆円を超える予算が通ってしまいました。」という発言に星キャスターが「30 兆円は借金なんですね。ですから 500 万円の家計の家が実は 150 万円の借金で暮らしているということですからやっぱり問題ですよ。」と応えていた。

・北朝鮮：結論→特に問題なし

スペインの北朝鮮大使館で起きた事件について以下に朱記したように VTR で取り上げられていた。

ナレ「先月ベトナムで行われた二回目の米朝首脳会談、実はこの直前に起きたある事件が外交関係者の間に波紋を広げていました。事件の部隊はベトナムから遠く離れたスペインの首都マドリードにある北朝鮮大使館です。首脳会談のわずか 5 日前、この大使館が襲撃されパソコンやハードディスクなどが奪われたのです。」

平井久志（北朝鮮情勢に詳しいジャーナリスト）「北朝鮮の大使館が襲われて、コンピュータとか携帯電話とか書類が盗まれたということですよ、これは相当機密が入っていると思われますので、非常にショッキングな事件だと思います。」

"ナレ「だが、何のために北朝鮮大使館を襲撃したのか、事件の背景が徐々に明らかになってきました。」

音声「これは襲撃ではない、我々は大使館に招待されたのだ。」

ナレ「26 日、インターネット上に公開された声明、自由挑戦を名乗る団体が犯行への関与を認めたのです。事件について誰も殴られていないし武器も使っていないと主張しました。ただ、事件後にアメリカ政府と接触したことを認めたのです。」

音声「我々は大きな潜在的価値がある情報の一部をアメリカ FBI と共有した。」

ナレ「人道支援団体を名乗るこの自由朝鮮、その実態は謎に包まれています。」 "

平井久志「普通の人道支援団体ではないんじゃないかな、ある程度、トレーニングを受けた人たちが中に入っているんじゃないかなという感じがしますね、軍隊とか情報機関とか。」

ナレ「自由朝鮮は先月までチョンリマ民防衛の名を掲げていました。この団体が注目を集めたのは一昨年 3 月このことです。」

"キム・ハンソルさん「キム・ハンソルです。北朝鮮出身で金一家の一員です。これがパスポートです。」

ナレ「金正男氏がマレーシアで暗殺されたあと、ジョンナム氏の息子、キム・ハンソル氏を保護したとして映像を公開したのがこの団体だったのです。そして、今月に入ると、壁に掲げられ北朝鮮の金日成主席と金正日総書記の肖像画を床に叩きつける映像。この他にも北朝鮮の臨時政府を樹立すると宣言する映像を相次いで公開する

など活動を活発化させています。」

平井久志「正体がよくわからないので、北朝鮮としてもこれに対しても対応に困っているんじゃないかなという気がしますね。」

ナレ「スペインメディアによりますとスペインの司法当局は襲撃グループのリーダーはアメリカ在住のメキシコ国籍の男で事件後、アメリカに逃亡して FBI と接触したと見ているのです、しかしアメリカ政府は事件への関与を明確に否定しています。」

国務省副報道官「アメリカ政府は一切関与していない。」

ナレ「スペインの司法当局は事件後アメリカに逃亡した容疑者の身柄引き渡しを求める方針です。」

VTR を承けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"雨宮塔子「北朝鮮大使館が襲撃されたということですが、なぜスペインの大使館なのかということですよ。」
星浩「そうですね。非常に謎めいた事件ですけども、影の主演なのはこのスペイン大使館の前の大使だった人なんですね。キム・ヒョクチョルという人物なんですけど、実は、この大使から米朝協議の実務担当者に転じているんですね、この人、核問題の専門家と言われているんですけども、非常に謎の多い人物で、アメリカがですねこのキム・ヒョクチョルとはどういう人物なのかという情報を欲しがっていたのは間違いないんですね、ですからこの人に絡むいろんな事件であることは間違いない。で、おそらく北朝鮮の方はこの事件をきっかけにアメリカに非常に講義するでしょうから、それによってももしかしたら米朝競技自体が動き出すんじゃないか、と、そういう見方も出ているんですね。」"

このトピックに当てられた時間は 327 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・日産の第三者委員会：結論→特に問題なし

日産自動車が経営体制を見直すために設置した第三者委員会が最終報告書を発表し、会長職の廃止や経営のチェック機能の強化などを日産に提言したとことが報じられた。このトピックに当てられた時間は 94 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・厚労省幹部が韓国空港で暴行：結論→特に問題なし

韓国の金浦空港で今月 19 日に航空会社の職員 2 人に暴行を加えた疑いで警察に取調べを受けていた厚生労働省の武田康祐前賃金課長が当時現行犯逮捕されていたことがわかったとのこと、厚労省は二十日トラブルを起こし警察の取り調べを受けたと説明したが当初から現地大使館の情報で現行犯逮捕されていたことを把握していたとのこと、厚労省は処分について前課長への聞き取りや韓国での刑事手続を見ながら検討するとしているとことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 64 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・新元号発表に向けて：結論→特に問題なし

来月 1 日の新元号の発表を控え安倍総理が明後日 29 日に皇太子さまと面会することがわかったとのこと、新元号案の選定作業の進捗状況や発表当日の段取りなどについて説明を行うものと見られているとことが報じられた。また、安倍総理は 2 月にも皇太子さまの元を訪れていて短い期間に面会を重ねることは極めて異例であり新元号の発表に関して皇太子さまに事前に説明しておくべきという保守派内の意見に配慮したものと見られてい

るということについてもあわせて伝えられた。このトピックに当てられた時間は 66 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・ ICPO 元総裁を中国当局が起訴へ：結論→特に問題なし

中国に一時帰国した際に突然消息不明となっていた ICPO 国際刑事機構の元総裁の孟宏偉氏について中国の当局は家庭の贅沢な生活を満足させるために国家の財産を乱用したとして収賄などの罪で警察機関に送致し基礎する方針を固めたとことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 27 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特になし

検証者所感

・ 予算と沖縄

番組のクロージングで星キャスターが「30 兆円は借金なんですね。ですから 500 万円の家計の家が実は 150 万円の借金で暮らしているということですからやっぱり問題ですよ。」と発言していたが、500 万円の家計で実は 150 万の借金で暮らしているから問題というのがよくわからなかった。確かに、350 万円の収入と 150 万円の借金のすべてを消費に当てているのであれば、問題だというのは頷けるが、仮に 350 万円の収入を消費に充てる一方で、150 万円の借金はすべて投資に当てているのであれば、借金の金利よりも上回る利回りで運用できている限りにおいては、何の問題もないはずである。他方で、投資に当てていたとしても借金の金利を下回る利回りでの運用であれば、それは問題である。

要するに国債発行にしても、金利を上回る利回りが期待できるかどうか、という点が重要なのであり、政府予算はそうした構成になっているのかいないのか、という点を議論しなければ話にならない、ということである。

また、今回、立憲民主党の福山哲郎幹事長は消費税の軽減税率を指して「天下の愚策」と言い切ったわけであるが、軽減税率について政治家のみならず経済学者からも多くの反対論が出ている。これまでの国会論戦での取り扱いや経済学者の見解を報道はしっかりと取り上げてきたのだろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送：2019年3月28日
出演者：【キャスター】皆川玲奈、駒田健吾、雨宮塔子、星浩、宇内梨沙		
検証テーマ：メイ首相辞任表明、新元号発表準備進む		
報道トピック一覧 ・萩原健一さん死去 ・杉並保育士殺害事件 ・認可外幼稚園閉園騒動 ・野田市小4女児殺害事件 ・引っ越し事業に新サービス ・宝塚音楽学校合格発表 ・松橋事件再審裁判 ・メイ首相辞任表明 ・スポーツ報道 ・23Today ・萩原健一さん死去 ・杉並保育士殺害事件 ・新元号発表準備進む ・高裁が地裁の決定を取り消し ・バングラデシュで火災 ・天気予報		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 ・メイ首相辞任表明→結論：放送法第四条の見地から問題なし。 今回はイギリスのEU離脱協定に関して、メイ首相が離脱協定に議会が賛成すれば辞任する用意があったとした問題で、イギリス議会の対応と離脱協定の行方について報道された。今トピックにあてられた報道時間は68秒で、経緯説明が主な内容であった。 今回は放送法第四条の見地から問題は見られなかった。 ・新元号発表準備進む→結論：放送法第四条の見地から問題なし。 今回は4月1日に控えた新元号の発表について、政府が有識者に出す案を多めにする方向で調整を始めたことと、安倍首相が皇太子殿下と天保陛下に面会する予定であることが伝えられた。今トピックにあてられた報道時間は26秒で、経緯説明が主な内容であった。 今回は放送法第四条の見地から問題は見られなかった。		

NEWS23 週刊報告 詳細版

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特になし。

検証者所感
特になし。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局： TBS テレビ	番組名： NEWS23	放送日： 2019 年 3 月 29 日
出演者： 星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙		
検証テーマ：財務省文書改ざん問題、キャッシュレス決済の普及に向けて経産省がイベント開催、イギリス議会が EU 離脱協定について反対多数で否決、米韓首脳会談		
報道トピック一覧 ・新元号発表の詳細決まる ・振り込め詐欺の拠点摘発によりタイで日本人 15 人逮捕 ・南海トラフ地震防災ガイドラインが公表される ・中高年の「引きこもり」61 万人に上るとの推計 ・幕末に幻の元号「天晴」とは？ ・財務省文書改ざん問題について検察審査会が不起訴相当との評決 ・キャッシュレス決済の普及に向けて経産省がイベント開催 ・イギリス議会が EU 離脱協定について反対多数で否決 ・スポーツ報道 ・杉並区保育士殺人事件 ・米韓首脳会談 ・天気予報		
放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 ・財務省文書改ざん問題について検察審査会が不起訴相当との評決 森友学園への国有地売却を巡る財務省の公文書改ざん問題で佐川前国税庁長官らについて大阪第一検察審査会は不起訴不当と議決したことが報じられた。 このトピックについて当てられた時間は 41 秒だった。なお、今回 は放送法第四条の見地からは特に問題点は見られなかった ・キャッシュレス決済の普及に向けて経産省がイベント開催 月末の金曜仕事を早めに終えるプレミアムフライデーとセットで現金がいらないキャッシュレス決済が PR されたことが報じられた。また世耕弘成経産相の「お得なイベントがどんどんどんどん続いていきますので、お得なお買い物をぜひしていただければ」というコメントが取り上げられた他、参加企業の一部は独自のポイント還元やキャッシュバックなどを打ち出していることや、10 月には消費増税対策の柱とされるキャッシュレス決済での還元策も控える中で経産省はこうしたイベントなどで普及を進めたい考えであるとのことも伝えられた。このトピックに当てられた時間は 51 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。 ・イギリス議会が EU 離脱協定について反対多数で否決：結論→特に問題なし イギリス政府は離脱協定とセットになっている EU との将来関係についての政治宣言を切り離して部分的な承		

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

認を狙っていたが通らず来月 12 日までに EU に対して新たな方針を示すことになっただけのことが報じられた。
このトピックに当てられた時間は 40 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・米韓首脳会談

韓国大統領府はムン・ジェイン大統領が来月 11 日にワシントンでトランプ大統領と会談すると発表したことが報じられた。このトピックに当てられた時間は 12 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特になし

検証者所感
特になし